

日誌

日誌 05月26日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	処方解析
		処方解析
	10:00	調剤
		服薬指導
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	休憩
		休憩
	13:00	処方解析
		処方解析
	14:00	処方解析
		処方解析
	15:00	調剤
		調剤
	16:00	日誌
		日誌
17:00	日誌	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月26日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

本日実施したことは、処方解析・調剤・服薬指導である。
トラクリア錠が処方されている処方箋について解析した。「トラクリア錠の適応症は、肺動脈性肺高血圧症に適応があり、全身性強皮症における手指潰瘍の発症抑制の効能があると添付文書から読み取れる。この患者は、肺動脈性肺高血圧症ではなかったため、全身性強皮症の適応と推測される。トラクリア錠は薬価が高いため、ジェネリックへの変更も考えられるが、ジェネリックの方には全身性強皮症の適応がなかったため、処方箋の記載通りにお渡しする予定となっている。」このような内容を、指導薬剤師の手助けがありながら考えた。薬の用法用量や副作用だけでなく、薬価のことも考慮してその薬について考えることを学んだ。ある患者さんの処方解析で、狭心症→心筋梗塞→心不全の可能性が考えられた。調剤については、21錠用意した薬があった。薬剤師の方から、10錠・6錠・5錠または10錠・8錠・3錠のパターンで用意すると教えていただいた。また、一包化も行った。一包化する薬の中で、ベルソムラ錠があった。インタビューフォームの光安定性試験の結果より、「溶出速度の増加、崩壊時間の短縮、硬度の低下及び退色が観察された」と記載されているので、一包化には適していないと考えられる。しかし、この患者さんは目が見えにくい状態のため、一包化しざるおえない。過去に30日分ならば、薬の変化に問題が見られなかったため、30日分の一包化を実施した。インタビューフォームの記載を鵜呑みにするのではなく、患者さんの状態を考慮して判断することを学んだ。
服薬指導については、1件担当させていただいた。患者さんとお話する際、広いテーマについて話すのではなく、深掘りするように話を繋げ、最終的には薬に関する説明に持っていくという話し方のアドバイスを頂いた。

日誌

日誌 05月26日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月26日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>全身性強皮症とは何かと質問された際に答えられなかったので、どのような病態であり、原因は何か調べる。</p> <p>心不全とは、ポンプ機能が低下している状態であることは先週学んだが、狭心症・心筋梗塞についてはすぐに思い出せなかった。狭心症については、冠動脈が狭くなる、胸部痛があるなどをポイントを教えていただいたので、もう少し詳しく調べる。心筋梗塞については全身性強皮症と同様に、どのような病態であり、その原因は何か調べる。それらを踏まえて、狭心症→心筋梗塞→心不全の流れをもう一度整理する。</p> <p>服薬指導については、1つ自分で質問を考え、患者さんに伺えたことは良かった。しかし、それ以上の質問が思い浮かばなかった。ソラナックスとハルシオンが処方されていた。どちらの薬物も抗コリン作用があるので、副作用として口渇の可能性もあるかもしれないと、添付文書を参照しながら教えて頂いたので、この2つの薬について整理する。患者さんとお話し、その内容から薬の説明まで繋げるという話の流れを意識していきたい。</p> <p>ベルソムラ錠が一包化可能かどうかという調べ方を教えていただいたので、もう一度自分で調べてみる。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>>服薬指導については、1つ自分で質問を考え、患者さんに伺えたことは良かった。</p> <p>そのと〜り！いいですね！その調子でいろいろ患者さんに聞きたいと考えていきましょうね。</p> <p>>ある患者さんの処方解析で、狭心症→心筋梗塞→心不全の可能性が考えられた。</p> <p>処方箋を見たときにその時点での処方内容の解析だけでなく、ぜひ考えてほしいのが今までの経緯です。</p> <p>例えば8種類の薬剤が出ている患者さんはいきなり8種を出されているわけではないですね。</p> <p>何らかの変動があって今の薬になっている。このことは患者さんを理解するためにとっても役にたつことが多いです。</p> <p>是非たくさん考えてみましょう。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月27日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.8 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	概略評価
		概略評価
	10:00	概略評価
		概略評価
	11:00	概略評価
		地域食堂
	12:00	地域食堂
		休憩
	13:00	受付
		受付
	14:00	受付
		調剤
	15:00	調剤
		服薬指導
	16:00	日誌
		日誌
17:00	日誌	
場所	薬局(よもぎ薬局) 地域食堂	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 05月27日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

本日は、概略評価・地域食堂・受付・調剤・服薬指導を実施した。
初めて地域食堂を訪れた。数十名の地域の方と一緒に昼食をとった。高齢の方が多かったが、食べる量が多く、食べる速さも速かった。地域食堂で指導薬剤師の方が、テープ剤とハップ剤の違いを説明していたのを見学した。テープ剤は粘着性が高いため剥がれにくい、かぶれやすい。一方、ハップ剤はテープ剤に比べ、粘着性が低いため剥がれやすいが、かぶれにくい。テープ剤だとかぶれてしまう患者さんには、ハップ剤を試してみたりなど、患者さんの希望や状態を考慮して提案していくことを学んだ。
受付をやっている際に、「キャベジンが欲しい」という患者さんが来店された。このOTCが欲しいと希望される患者さんもいることを実感した。この場合、効果はどうなっているのか、いつ飲んでいるのかなどを尋ねてみるということを教えていただいた。
調剤については、レバミピドやバイアスピリンの場所を覚えてきたので、これらの薬に関してはスムーズになっていくと感じている。
1件の服薬指導を担当した。骨粗しょう症の患者さんであり、継続の薬と新規の薬が処方されていた。新規の薬に関して、「新しい薬が追加されていますが、先生は何かおっしゃっていましたか」と患者さんに聞いた。これは指導薬剤師の方の服薬指導を聞いて取り入れようと決めていたので、実際に患者さんに尋ねることができ、ほんの少し成長したと感じている。また、新規の薬が70日分に対し、継続の薬は10日分だった。これは、週に1回服用する薬である。患者さんに「継続の薬は10日分なのね」と言われたことに対し、「週に1回飲む薬なので」と付け加えて説明できたこともほんの少し成長したかなと実感している。

日誌

日誌 05月27日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月27日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>指導薬剤師の方と概略評価を行い、まだまだだなと実感した。落ち込むことは全くなく、前向きにがんばろうと感じているので、日々勉強だと思っている。概略評価で処方箋の薬の用法用量が適切であるか調べる項目があったので、この1週間は、処方されている薬の量が少ないまたは時間にゆとりのある処方箋の薬に対して、添付文書と照らし合わせていきたい。そして、覚えていきたいと考えている。</p> <p>医療事務の方に、地域食堂を訪れている方の中には患者さんもいると教えていただいたが、わからなかった。患者さんの顔と名前を把握してコミュニケーションを取っていきたい。</p> <p>OTCでキャベジンを購入した患者さんがいたので、キャベジンについてどのような効果があり、どのような用量で使用し、どのような注意点があるか調べる。</p> <p>服薬指導を行ったアレンドロン酸とエルデカルシトールに関して、適応症と用法用量について確認し、患者向医薬品ガイドに目を通しておく。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>>「新しい薬が追加されていますが、先生は何かおっしゃっていましたか」 >指導薬剤師の方の服薬指導を聞いて取り入れようと決めていたとても素晴らしい！ 基本的に、良いなと思う方法はどんどん使ってみてくださいね。</p> <p>>キャベジンについてどのような効果があり、どのような用量で については、『キャベジン』ではなく『キャベジンの有効成分』でやってみると良いかもしれませんね。</p> <p>概略評価は『～する』なのでパフォーマンス評価と言って実際にやったやってないかです。というわけで、ぜひ実際にやってみましょうね！ 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月28日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.7 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	受付
		受付
	10:00	受付
		服薬指導
	11:00	受付
		休憩
	12:00	休憩
		受付
	13:00	受付
		発注
	14:00	受付
		OTC対応
	15:00	調剤
		服薬指導
	16:00	調剤
		日誌
17:00	日誌	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 05月28日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

本日は、受付・服薬指導・OTC対応・調剤を実施した。
受付の際に、患者さんにお茶をお渡ししているが、どんな言葉をかけて渡すか迷っていた。医療事務さんの渡し方を聞いてみると、「お待ちの間によかったらどうぞ」と言いながら本日のお茶を渡していたので、この言葉を参考にしてお茶を患者さんに渡してみた。
服薬指導については、2件担当した。ロスバスタチンとアムロジピンが処方されていたので、患者さんに何を聞くか考えられたのは成長しているなと感じている。継続して出ている薬だったので、「同じお薬出していますね」と言えた。また、脊柱管狭窄症の患者さんを担当した。どこが痛いのですかと聞き取れた。ロコアテープが処方されており、添付文書を調べると、1日最大2枚まで貼れると記載されていた。1回1枚を1日1回の処方だったので、1日最大2枚までを伝えると複雑な説明になってしまうと考えた。よって、1回1枚についてのみ説明した。自分なりの考えができ、実践できた。
ケロリンとダニ退治の商品を探している方だった。薬ではないものも対応する例を実際に見学できた。スプレータイプのダニ退治商品を探し発注する作業を行った。
指導薬剤師の方にデルマエイドとカテリープラスロールについて教えていただいた。薬剤師として、医療機器にも触れていく必要があることを学んだ。実際に、カテリープラスロールを貼らせてもらえた。ピタッと肌に密着し、しっかり保護されるなと感じた。また、透明なので目立ちにくいなと思った。

日誌

日誌 05月28日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月28日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>昨日の服薬指導で担当した骨粗しょう症の症例について、腎機能が低い・高カルシウムリスク・エルデカルシトールの3点を結びつくように調べる。</p> <p>本日の服薬指導で、患者さんに聞きたい項目がいくつか考えられるようになったが、服薬指導を実施している最中に一部忘れてしまった。先週と比較して、会話にはまだ遠いが患者さんと話せるようになってきているので、聞き取りたい項目を確認できるようにしたい。</p> <p>「ケロリン」という商品を購入された患者さんがいた。箱の裏には目を通したが、もう一度調べてみたい。主成分はアセチルサリチル酸であった。</p> <p>服薬指導を担当した際の関わった薬が、アムロジピン、ロスバスタチン、ロコアテープである。アムロジピンは一度調べているので復習する。ロスバスタチンとロコアテープについては、添付文書を読み、自分なりにまとめる。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>>薬ではないものも対応する例を あれ？ケロリンもダニのもの、、、薬ですね？？（汗）</p> <p>>腎機能が低い・高カルシウムリスク・エルデカルシトールの3点を結びつくように調べる。</p> <p>良いですね。ただ、ちょっと抽象的な説明になってしまうのですが、、、汎用性もったいないかも。</p> <p>何を言いたいかというと、そこは1：1：1の関係ではなく、</p> <ul style="list-style-type: none">・腎機能が低い＝起こりうる影響と注意すべき薬があるというフラグ・エルデカルシトールに腎機能とのかかわりがあるフラグ <p>というようにしてみても良いかも。</p> <p>意識してフラグがある物や事として覚えてみると案外いろいろな場面で使えるかも。</p> <p>あとは、ちょっとアドバンスドですが、、、ロコアは通常の貼付剤として考えずに、、、ということを考察すると何か考えられることはありますか？</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月29日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.7 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	処方解析
		処方解析
	10:00	調剤
		調剤
	11:00	調剤
		調べ
	12:00	調べ
		休憩
	13:00	休憩
		在宅
	14:00	在宅
		報告書
	15:00	在宅
		調べ
	16:00	日誌
		日誌
17:00	日誌	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月29日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

本日は、調剤・在宅・OTC対応を実施した。
調剤については、軟膏をやらせていただいた。軟膏はOSCE対策の講義以来だったので、その講義を思い出しながら実施した。今回は、2種類の薬剤を混ぜ、計50gの軟膏を調剤した。1種類の軟膏は重さを量り、薬包紙から軟膏板に移す作業の際、薬剤師の方にきれいに取れてるねと褒めていただけて嬉しかった。薬包紙からきれいに取り、全ての量を軟膏板に移すと講義で習ったので、実践できて良かった。2種類の作業を混ぜる際に、全体を混ぜ合わせるように意識する方法もあると教えていただいた。(言葉で表現するのが難しいが、動作は覚えている)軟膏壺に詰める際には、少しの量を周りから埋めていくように詰めていくというアドバイスをいただけて、うまく詰めることができた。
在宅については、2件のお宅を訪問した。1件目の患者さんは、初めて訪問した。薬剤師の方と一緒に同行し、今回は見学した。ご本人は不在だったため、そのご家族とお話した。実際に、服薬カレンダーを使用しているのを初めてみた。服薬カレンダーを確認して、残薬の有無を判断することを実感できた。2件目の患者さんは、1度訪問しており、薬を届けに訪れた。指導薬剤師さんから、患者さんと話す機会を下さり、今日は何してましたかと聞いてみた。患者さんはたくさんお答えしてくださり、嬉しかった。
OTC対応であるかはわからないが、OS-1の購入を検討している患者さんと関わった。脱水している時に飲んでくださいと伝えた。指導薬剤師さんは、汗をいっぱいいた時など、脱水をよりわかりやすく伝えていたので、参考にしようと思った。
サンプルのローションを3種類試させて頂いた。先発とジェネリックを塗ってみて、使用感は同じように感じた。実際に、試せる機会は良い経験だった。

日誌

日誌 05月29日 東邦大学 学籍番号(1021166) 氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月29日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>2件目の在宅の患者さんと話す際に、質問を投げかけることはできたが、受け答えに困った。質問を考えられるようにはなっているが、その後の返答が難しく感じている。お話しするのは楽しいので、会話が成立するように練習したい。</p> <p>夏野菜について調べましたが、水分とカリウムを多く含んでいるとわかりました。食品の栄養成分から薬や病態に絡んでくる話に興味が湧いてきました。ウナクールについて検索したら、かゆみどめでした。その話になったくだりについて聞きたいです。</p> <p>OS-1を飲んだことがないので、試飲会が実はかなり楽しみに感じています。時間に余裕がある時は、処方解析をしたいです。様々な処方箋に触れることで、薬だけでなく病態や処方箋の読み方についてたくさん学べると思いました。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>>お話しするのは楽しいので、良かった。それであれば、ぜひいろいろ話してみると良いですね。まずは、しっかり話すことを目標にしてみましようか？いきなり薬の話にしなくてもOKだと思います。</p> <p>ただし、私たちは薬（あるいはヘルスケア）のプロフェッショナルであることは念頭において。</p> <p>>ウナクールについて検索したら、かゆみどめでした。その話になったくだりについて聞きたいです。</p> <p>すみません、何の話だったっけ、、、汗</p> <p>その話していたメンバーに聞き込みしてみます。</p> <p>>OS-1</p> <p>良いですね。で、あれば、せっくならいろいろ種類集めてみましょう！探すところから一緒にやってみませんか？</p> <p>>時間に余裕がある時は、処方解析をしたい</p> <p>素晴らしい！とっても嬉しいです。実は、どんなに頑張っても実習中に触れられる患者さんの数（服薬指導として）は100件程度なので、本来10,000件レベルで行い帰納法的に学ぶものもあるので、少しでも増やすのはとても良いと思います。</p> <p>あとは、これも単に解析しただけで頭でっかちにならないように、この患者さんの投薬してみたい！があれば遠慮なく教えてくださいね！</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 05月30日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	SEAシート
		SEAシート
	10:00	試食会
		調剤
	11:00	ロールプレイ
		ロールプレイ
	12:00	休憩
		休憩
	13:00	就活相談
		就活相談
	14:00	調剤
		調剤
	15:00	調剤
		セルフメディケーション
	16:00	日誌
		日誌
17:00	日誌	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月30日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

本日は、SEAシート・試食会・調剤・ロールプレイ・セルフメディケーションを実施した。
SEAシートは、何が起きたのか、どう感じたか、うまくいったこと・うまくいかなかったこと、なぜそうなったのか、何を学び次はどうするかの項目があった。ある出来事に対し、自分がどう感じ、何ができ何ができなかったのか、それはなぜ起きたのかを自分で思い出し、考えながら振り返ることができるなと感じた。その反省から、何を学び、次にどのように活かしていくのかを明確にすることができる。医療事務の方の発表が、プライベートの内容であり、聞いていてとても楽しかった。
ゾピクロンを粉砕したものを少し舐めさせて頂いた。とても苦かった。患者さんがこれを服用する難しさを体験した。薬を実際に舐める機会は、なかなか体験できないのでとても良い経験だった。
点鼻薬を調剤した。大学で点鼻薬の調剤は実施しなかったので、やらせていただけて良かった。また、クロチアゼパムを粉砕し乳糖で賦形した。
ロールプレイでは、指導薬剤師の方が患者役となり実施した。渡す薬で患者さんがどうなって欲しいかを目標に話していくことを学んだ。今回は、デエビゴだったので、眠りづらい状況から眠りやすくなって欲しい。また、患者さんに質問された内容に答えることも大事だが、それよりもなぜ患者さんがその質問をしたのか考えることが大切であると学んだ。
1度訪問したことのある患者さんのお宅に伺い、セルフメディケーションを行った。前回よりも、体調が良くなっており嬉しかった。

日誌

日誌 05月30日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	○
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月30日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

<p>実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)</p>	<p>ロールプレイを実施してみて、服薬指導をする際の患者さんとのコミュニケーションが大事だなと改めて思った。患者さんにどうなって欲しいのか、患者さんはなぜその質問をしたのかを考えて服薬指導を実施していきたい。セルフメディケーションをした患者さんはたくさんお話をしてくださる方だったので、話題を提供していただいた。自分から話題を提供して、患者さんとやりとりができるようになっていきたい。</p> <p>16時前に患者さんが立て続けに来店されて、ピックアップをしていたが少しスピードが上がった気がした。ほんの少し効率よく動けるようになったと思うので、引き続きスムーズにやっていきたい。</p> <p>SEAシートは初めてやりましたが、やってみて面白かったです。プライベートの内容がすごく聞いて面白かったので、ディベートはやりづらいと思いますが、皆さんの日常を知れて楽しいと思います。試食会と表現していいかはわかりませんが、どのような味覚になるかを経験する機会は今しかできないと思うので、タイミングがあれば他の薬をやってみたいです。</p>
<p>添付資料</p>	
<p>薬剤師のコメント</p>	<p>>皆さんの日常を知れて楽しいと思います。 これ、この気持ちが意外と大切なのかもしれませんね。 相手がどんな人であるかを知ること・興味を抱くことはとても服薬指導において大切なことですよね。</p> <p>そして、何より楽しんでもらえているのが一番うれしいです。</p> <p>>患者さんがどうなって欲しいかを目標に話していく エゴイスティックな感じがあるかもしれませんが、何も感じずに行くよりずっと良いのではないかと思います。思いお話をさせていただきました。 何か感じるものがあつたとすると嬉しいです。 登録者：小川 智弘</p>
<p>添付資料(薬剤師)</p>	

日誌

日誌 05月31日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 05月31日 東邦大学 学籍番号(1021166) 氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 05月31日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 05月31日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 06月01日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 06月01日 東邦大学 学籍番号(1021166) 氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 06月01日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 06月01日

東邦大学

学籍番号(1021166)

氏名(中崎 優奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点
(次回への反省・改善点)

添付資料

薬剤師のコメント

添付資料(薬剤師)